

平成30年度 危機管理ネットワーク部会 活動報告

目的：県内水道事業者が災害に対応するために必要な災害対応能力の向上と、今後発生が予想される大規模地震等による被害に備える。

応急給水実務訓練 平成30年10月30日（火）（阪神水道企業団 尼崎浄水場）

- 参加人数：28団体 76名
- 給水車派遣協力（神戸市、尼崎市、西宮市、伊丹市、川西市、阪神水道企業団、姫路市）

13:30 集合・開会 【阪神水道企業団 尼崎浄水場】
13:40～15:50 ①給水装置操作
(応急給水栓からの注水)
②給水車運転
(尼崎浄水場内で各事業者の給水車を運転)
③小型浄水装置デモンストレーション
(小型浄水装置メーカーによる実演)
尼崎浄水場視察
※各班で実施
16:00 閉会



情報伝達検討会 平成31年1月31日（木）（兵庫県中央労働センター 小ホール）

- 参加人数：35団体 70名

13:30 開会
13:40 講演「平成30年7月豪雨被災地への応急給水応援（倉敷市真備町等）」
日本水道協会兵庫県支部事務局 尼崎市公営企業局 水道部長 久下 均
14:25 自己紹介及び水道事業の概要
15:25 情報伝達訓練
県内ブロックを基本として、班毎（6班）に分かれて下記の作業を実施
◇ 作業1 被害想定
◇ 作業2 ブロック代表へ報告（被害報告、応援要請）
◇ 作業3 給水車派遣計画作成
◇ 作業4 意見交換・とりまとめ
16:45 各班から発表
17:15 講評
17:30 閉会

